

名前	
組番	

!

ちゅうい

●この商品は教育を目的として作られています。かならず適切な指導者のもとで使用してください。

●先生の指導や注意をよく聞いて使用してください。

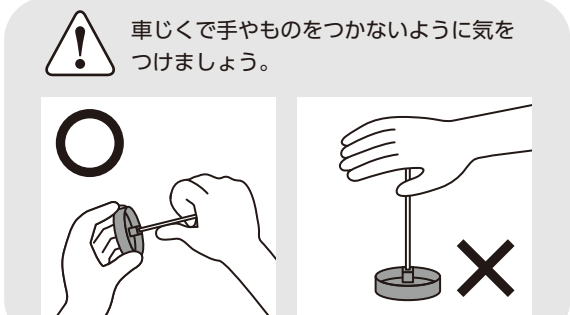
●部品でケガをしないように、注意してください。

●部品を口に入れたり、投げたりしないでください。

●わゴムは、のびしすぎると切れる恐れがあります。

セット内よう

車体	1
車じく	2
タイヤセット	1
スイッチセット	1
はっしゃ台 (前)	1
はっしゃ台 (後)	1
プロペラ	1
し柱	1
わゴム (小)	2
わゴム (大)	1
風うけ (大)	1
風うけ (小)	1
記録台紙	3



## 車の組み立て

- 1 ぶひんを切りとります。
- 
- 2 タイヤと車じくを組み立てて、車体にとりつけます。
- 
- かんせい

## スタートスイッチとはっしゃ台の組み立てととりつけ

- スタートスイッチの組み立て
- ※ぶひんの前と後を合わせて組み立てましょう。
- 1 ぶひんをかくにんします。
- 
- 2 ○と△のマークをそれぞれあわせて、あなにさしこみます。
- 
- かんせい
- スタートスイッチのつかい方
- 
- カチッ

- はっしゃ台の組み立て
- 1 はっしゃ台 (前) にはっしゃ台 (後) をさしこみます。
- 
- 2 じっけんしたい長さのいちにスタートスイッチをとりつけます。
- 
- 10cmの長さでじっけんするとき
- 10cmのいちにとりつけます
- とり外し方
- よこになかせて外す

風のはたらきじっけん

一 風うけを車にとりつける

車にはっしゃ台(前)をさしこみ、風うけ小をはっしゃ台(前)にさしこんで、風うけ小のあなをフックにかけます。

かんせい

じっけん1 うちわで風をおこして車を走らせよう

強くあおいだ時と弱くあおいだ時の走り方のちがいを見ましょう。

うちわ

じっけん2 風の強さをかえて車を走らせよう

1 はっしゃ台 (後) をセロハンテープでゆかにしっかりとこていして 15 のいちにスイッチをとりつけます。

2 後ろにそう風きをおいた後、車をスタートスイッチにこていします。

そう風き

3 そう風きで風をおくり、車を走らせましょう。スタートスイッチをおすと、車が走り出します。

弱い風

4 風の強さをかえて、車を走らせましょう。

そう風き

じっけん3 風うけの大きさを変えてみよう

風うけ大にかえて、同じ強さの風をおくったとき走り方にちがいがでるか見てみましょう。

そう風き

じっけん2

風うけ小	1 回目	2 回目	3 回目
弱で走ったきより			
強で走ったきより			

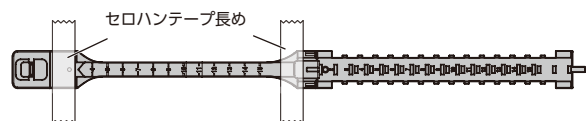
じっけん3

風うけ大	1 回目	2 回目	3 回目
弱で走ったきより			
強で走ったきより			

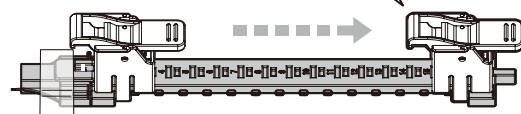
# ゴムのはたらきじっけん

## じっけん1 わゴムをつかって車を走らせよう

1 セロハンテープではっしゃ台をゆかにしっかりとこていします。



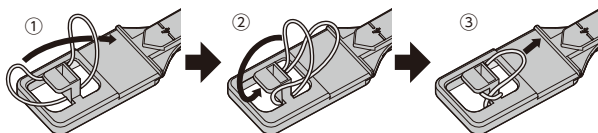
2 スタートスイッチをとりつけます。



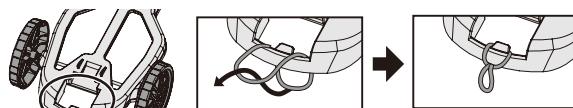
じっけんしたい長さのいちにスタートスイッチをとりつけます

3 ①か②のどちらかの方法で、わゴムをとりつけます。

### ①【はっしゃ台へのとりつけ方】

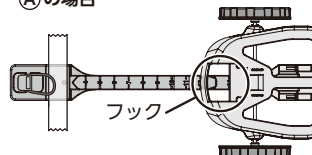


### ②【車へのとりつけ方】

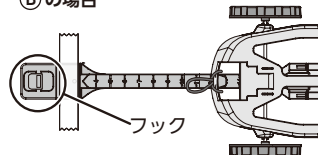


4 わゴムをフックにひっかけ、スタートスイッチに車をこていします。

わゴムのとりつけ方  
①の場合



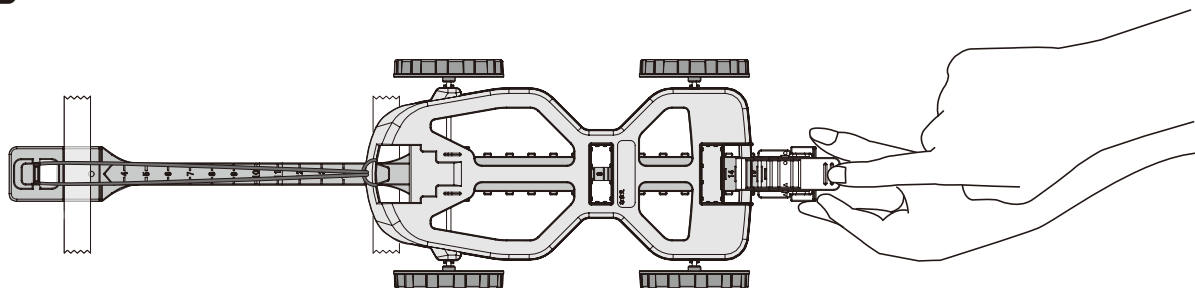
わゴムのとりつけ方  
②の場合



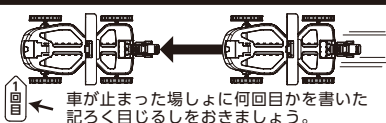
### じっけん1

わゴム1本	1回目	2回目	3回目
ゴムの長さ			
走ったきより			

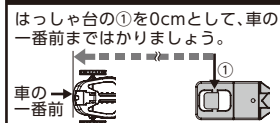
5 左手でおさえてスタートスイッチをおすと車が走り出します。



### 記ろく目じるしのつかい方



### 走ったきよりのはかり方



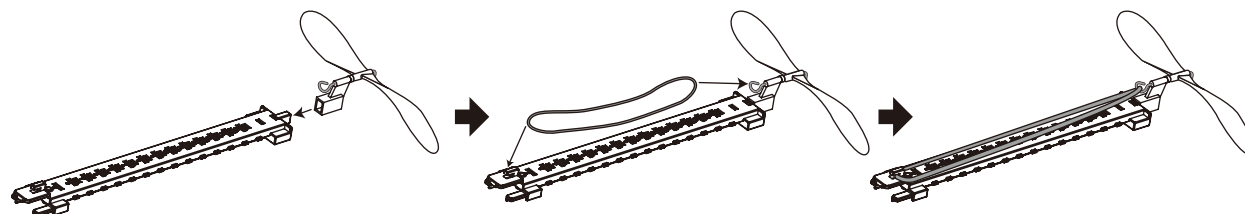
### じっけん2 わゴムの本数をかえて走らせよう

わゴム2本	1回目	2回目	3回目
ゴムの長さ			
走ったきより			

やってみよう ゴムの本数を変えて、車を走らせくらべてみましょう。

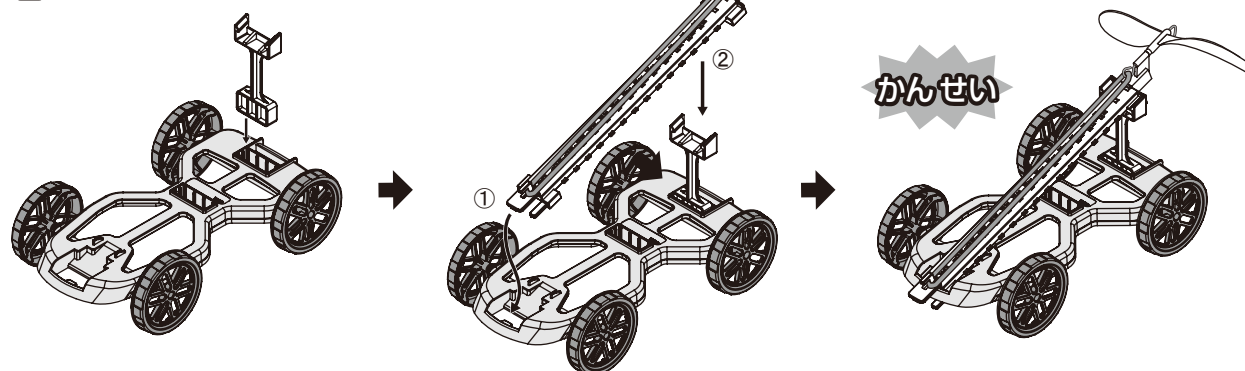
# プロペラカーを走らせよう

1 はっしゃ台（後）にプロペラとわゴム（大）をとりつけます。



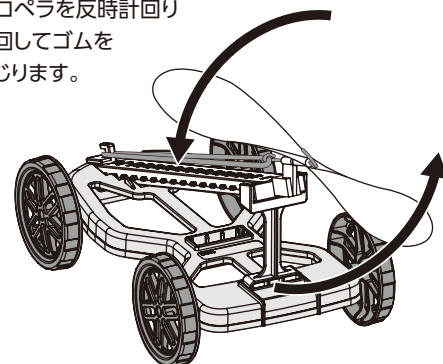
## プロペラカーの組み立て

2 車にし柱をさし込み、はっしゃ台（後）をとりつけます。

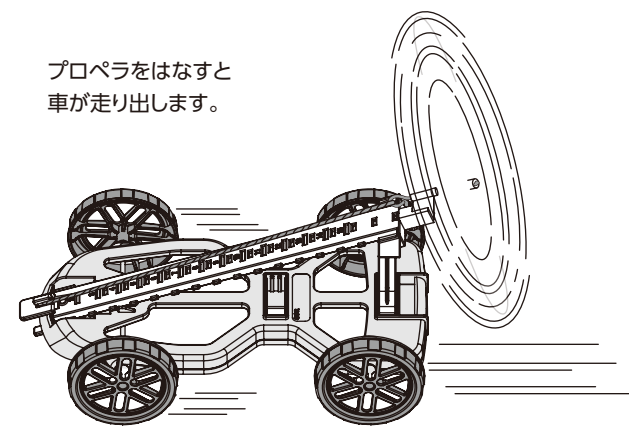


## プロペラカーの走らせ方

プロペラを反時計回りに回してゴムをねじります。



プロペラをはなすと車が走り出します。



やってみよう プロペラを回す回数を変えてくらべてみよう。(50回、100回など)